

射水市の自殺の現状と課題

1 自殺者数・自殺死亡率の年次推移

本市の自殺者数は各年20人前後です。自殺死亡率は、平成27年から増加傾向にあります。

一方、県・国はともに減少傾向にあります。平成31年度（令和元年度）の本市の自殺死亡率は県・国よりも高くなっています。

(1) 自殺者数の推移

(人)

| | H22 | H23 | H24 | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31(R1) |
|---|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|
| 市 | 21 | 30 | 23 | 20 | 11 | 13 | 16 | 19 | 13 | 18 |
| 県 | 249 | 271 | 238 | 241 | 241 | 216 | 186 | 187 | 160 | 162 |
| 国 | 29,554 | 28,896 | 26,433 | 26,063 | 24,417 | 23,152 | 21,017 | 20,465 | 20,031 | 19,425 |

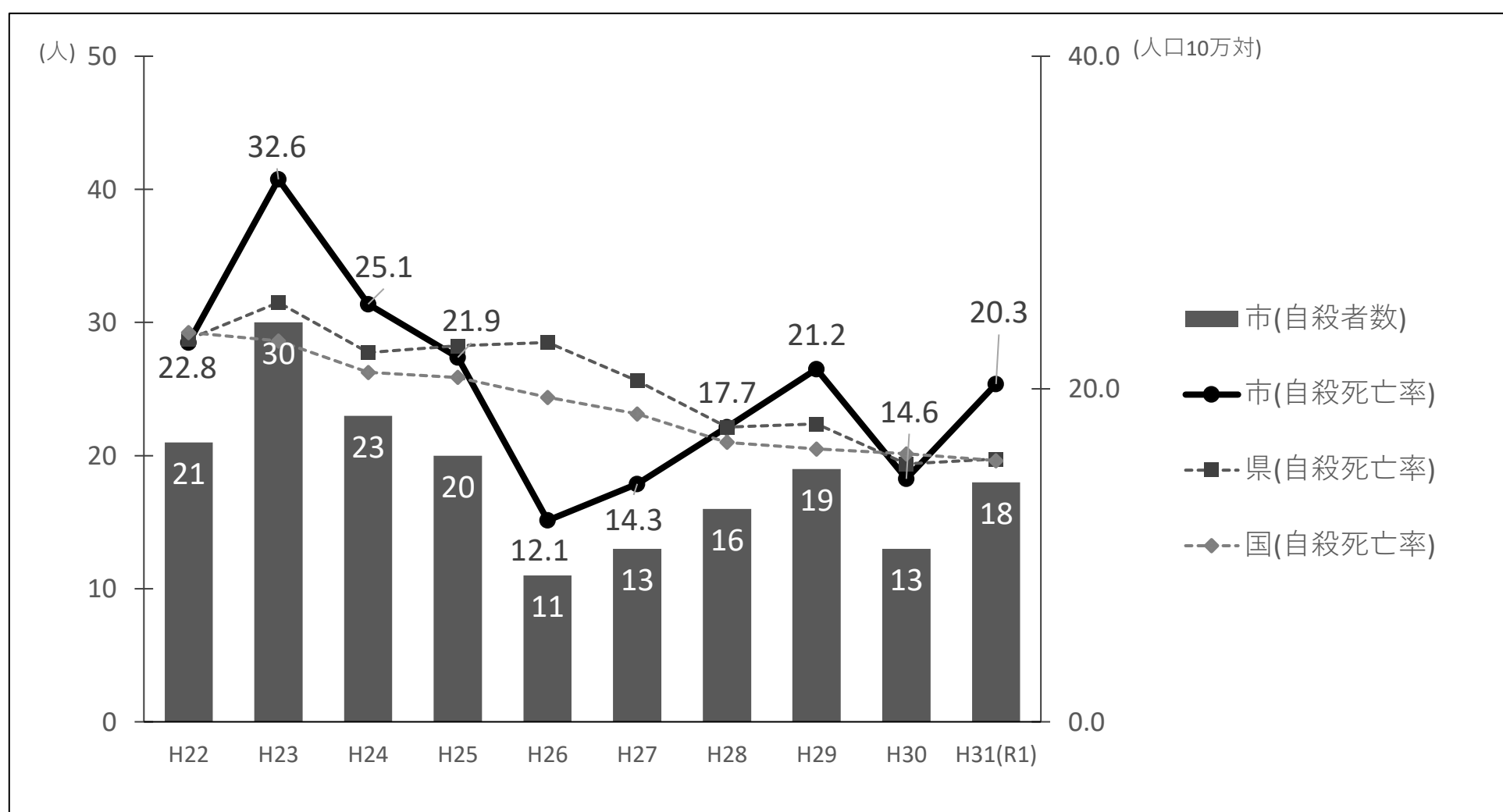
(厚生労働省「人口動態統計」)

(2) 自殺死亡率の推移（人口10万対：人口10万人あたりの自殺者数）

| | H22 | H23 | H24 | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31(R1) |
|---|------|------|------|------|------|------|------|------|------|---------|
| 市 | 22.8 | 32.6 | 25.1 | 21.9 | 12.1 | 14.3 | 17.7 | 21.2 | 14.6 | 20.3 |
| 県 | 23.0 | 25.2 | 22.2 | 22.6 | 22.8 | 20.5 | 17.7 | 17.9 | 15.5 | 15.8 |
| 国 | 23.4 | 22.9 | 21.0 | 20.7 | 19.5 | 18.5 | 16.8 | 16.4 | 16.1 | 15.7 |

(厚生労働省「人口動態統計」)

自殺者数及び自殺死亡率の年次推移



2 射水市の自殺の現状

(1) 自殺死亡率（人口10万対）

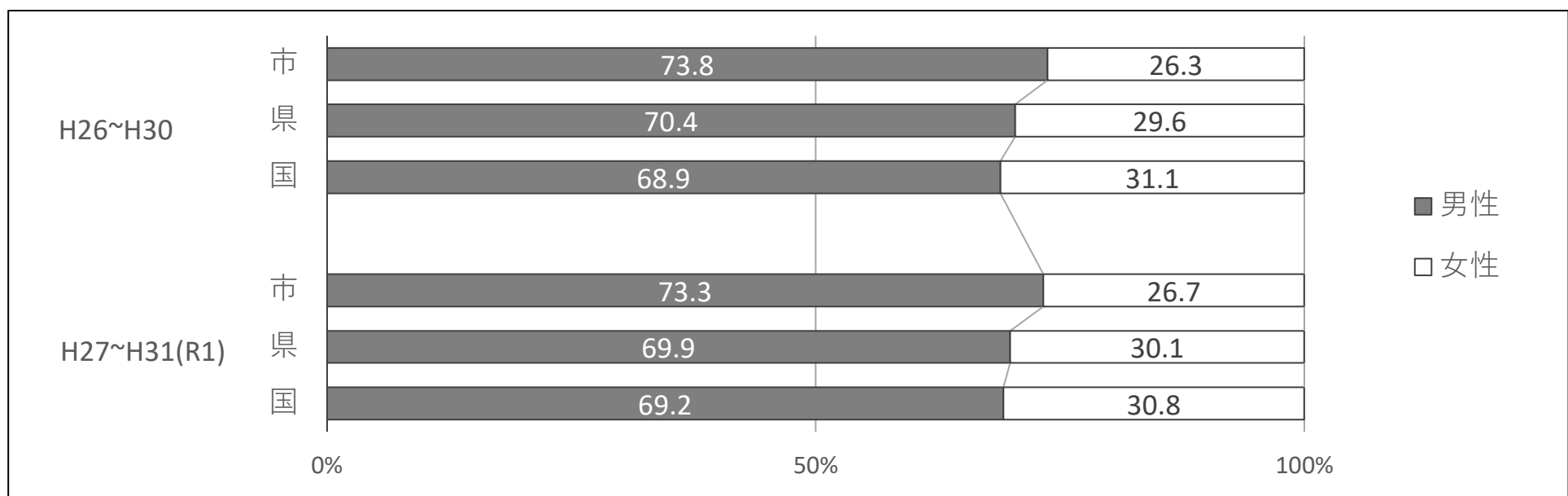
平成27年から31年（令和元年）までの本市の自殺死亡率の平均は、県・国より高くなっています。

| | 市 | 県 | 国 |
|--------------|------|------|------|
| H24~H28 | 18.2 | 21.2 | 19.3 |
| H25~H29 | 17.4 | 20.3 | 18.4 |
| H26~H30 | 16.0 | 18.9 | 17.5 |
| H27~H31 (R1) | 17.6 | 17.5 | 16.7 |

（厚生労働省「人口動態統計」）

(2) 性別割合

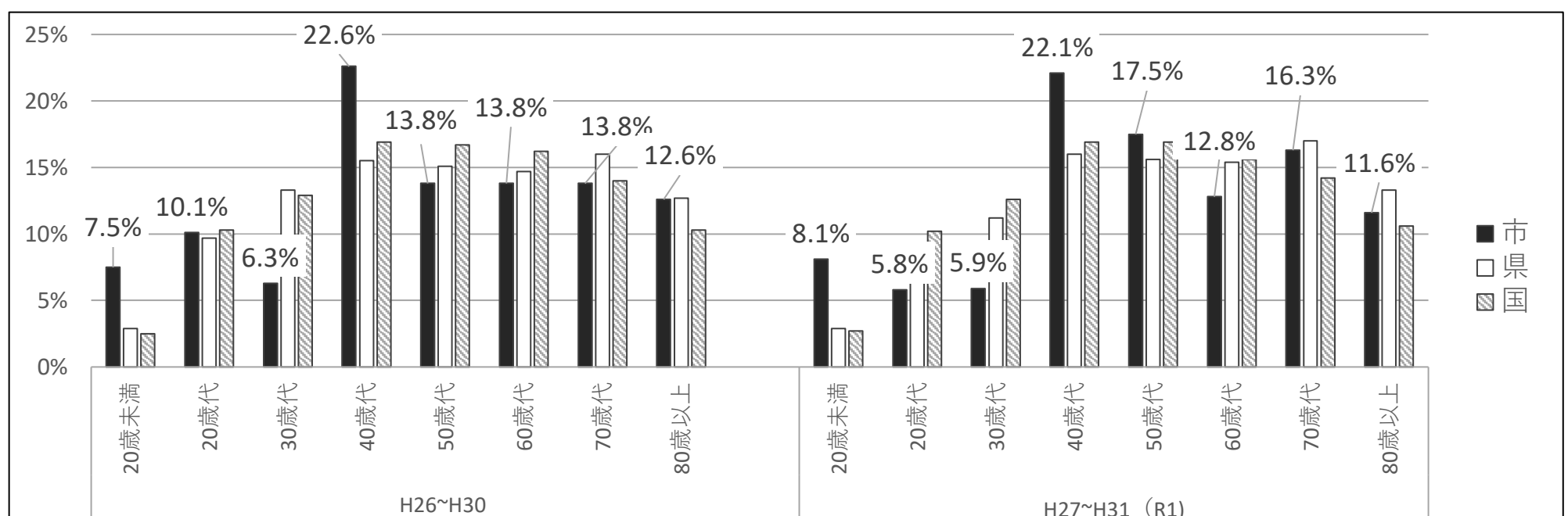
性別割合は、男性が7割を超えています。平成26年から30年までと平成27年から31年（令和元年）までを比較しても男女比の大きな変化はありません。県・国と比べると男性の割合が高くなっています。



（自殺総合対策推進センター「地域自殺実態プロファイル(2019,2020)」）

(3) 年代別自殺者割合（全自殺者数に占める割合）

年代別自殺者割合では、平成26年から30年は40歳代が高く、次の50歳代、60歳代、70歳代が同率で高くなっています。平成27年から31年（令和元年）は40歳代が高く、次いで50歳代、70歳代が高くなっています。また、20歳未満の割合が7.5%から8.1%に増えています。60歳以上が全体に占める割合は40.2.%から40.7%に微増しました。

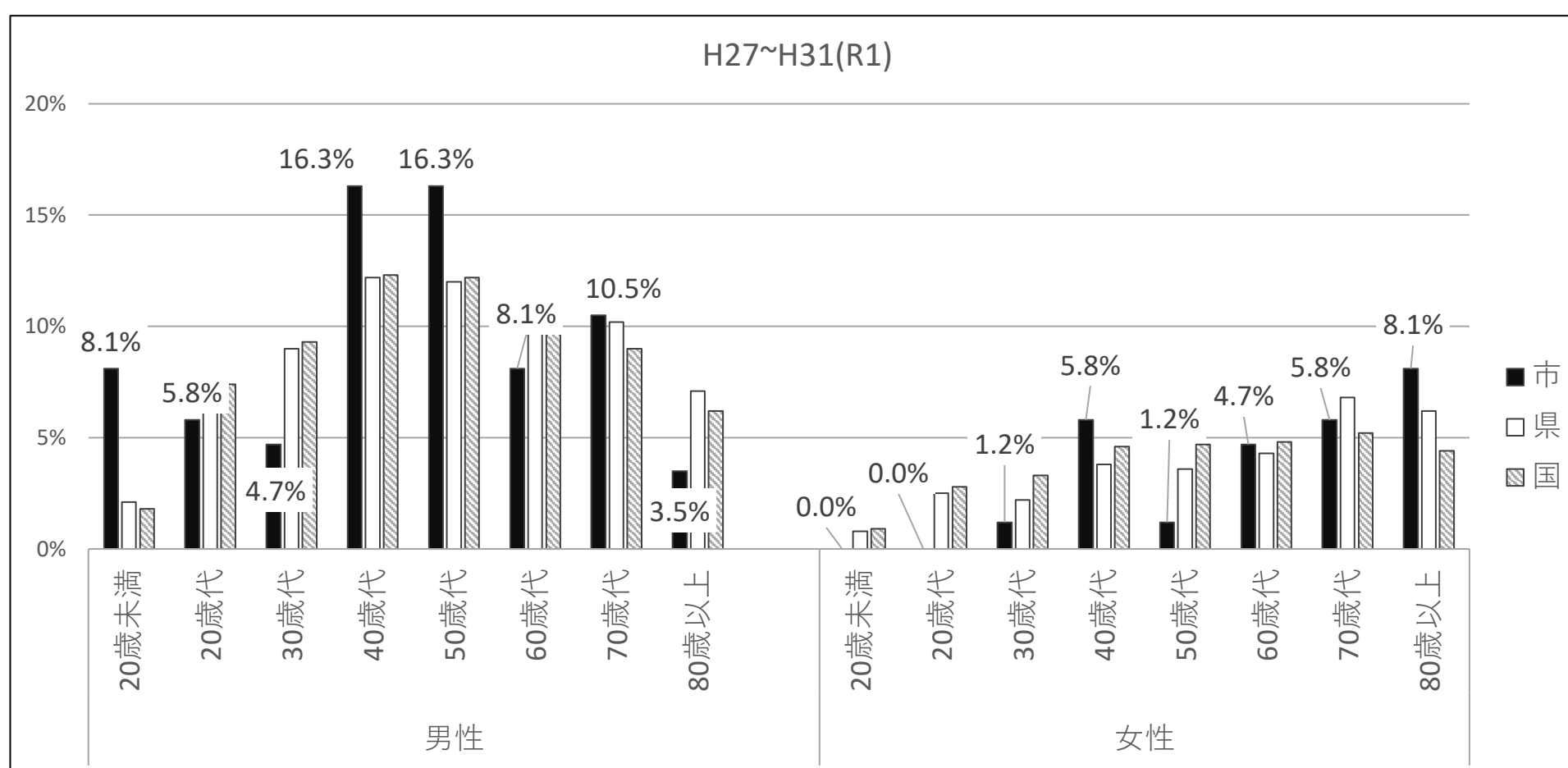
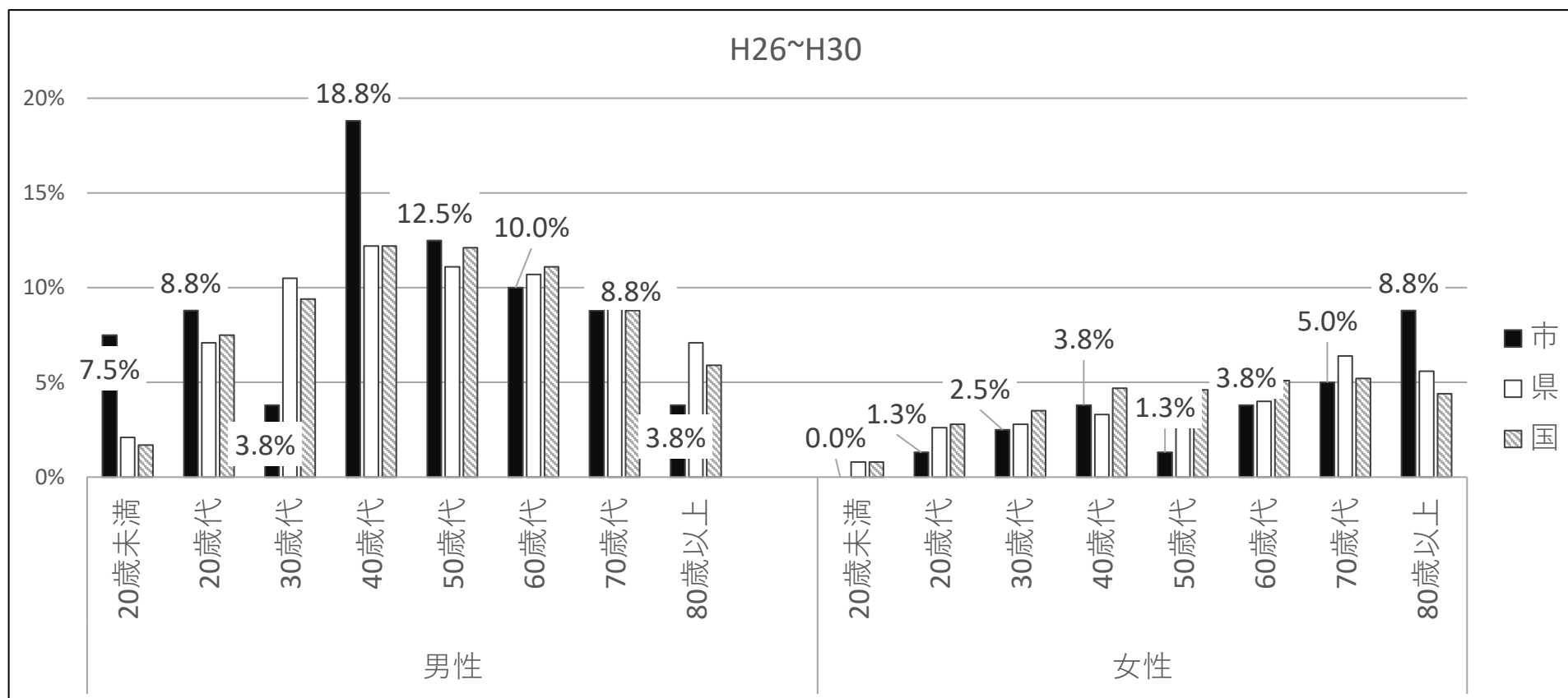


（自殺総合対策推進センター「地域自殺実態プロファイル(2019,2020)」）

(4) 性・年代別

性・年代別の自殺者割合では、男性は平成26年から30年、平成27年から31年(令和元年)ともに、40歳代、50歳代が高くなっています。また20歳未満の男性の自殺者割合が県や国よりも高いです。

女性は平成26年から30年、平成27年から31年(令和元年)ともに、80歳以上が最も高くなっています。また平成27年から31年(令和元年)は40歳代の自殺者割合が県や国よりも高いです。



(自殺総合対策推進センター「地域自殺実態プロフィール(2020)」)

(5) 20歳以上の自殺者のうち有職者の職業の内訳

平成26年から30年と平成27年から31年（令和元年）を比較すると、被雇用者・勤め人の割合は増え、7割を超えています。

| 職業 | 自殺者数 | | 割合 | | 全国割合 | |
|-----------|---------|--------------|---------|--------------|---------|--------------|
| | H26~H30 | H27~H31 (R1) | H26~H30 | H27~H31 (R1) | H26~H30 | H27~H31 (R1) |
| 自営業・家族従業者 | 8 | 9 | 24.2% | 22.5% | 19.4% | 19.0% |
| 被雇用者・勤め人 | 25 | 31 | 75.8% | 77.5% | 80.6% | 81.0% |
| 合計 | 33 | 40 | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% |

(自殺総合対策推進センター「地域自殺実態プロファイル(2019,2020)」)

(6) 60歳以上の自殺者の同居人の有無

平成26年から30年と平成27年から31年（令和元年）の同居人ありを比較すると、やや減少して71.4%となっています。これは全国よりも高い割合です。

| | 同居人の有無（割合） | | | | 全国（割合） | | | | |
|-----------|------------|--------------|---------|--------------|---------|--------------|---------|--------------|------|
| | あり | | なし | | あり | | なし | | |
| | H26~H30 | H27~H31 (R1) | H26~H30 | H27~H31 (R1) | H26~H30 | H27~H31 (R1) | H26~H30 | H27~H31 (R1) | |
| 60歳以上（合計） | 81.3 | 71.4 | 18.8 | 28.6 | 67.9 | 67.1 | 32.1 | 32.9 | |
| 内訳 | 60歳代 | 25.0 | 22.8 | 9.4 | 8.6 | 25.8 | 24.9 | 13.9 | 13.7 |
| | 70歳代 | 28.1 | 25.7 | 6.3 | 14.3 | 24.0 | 24.0 | 10.6 | 11.1 |
| | 80歳以上 | 28.2 | 22.9 | 3.1 | 5.7 | 18.1 | 18.2 | 7.6 | 8.1 |

(自殺総合対策推進センター「地域自殺実態プロファイル(2019,2020)」)

(7) 自殺未遂の有無

平成27年から31年（令和元年）は、自殺者86人の内、自殺未遂ありは14人です。

| 未遂歴 | H26~H30 | H27~H31 (R1) |
|-----|---------|--------------|
| あり | 12 | 14 |
| なし | 61 | 61 |
| 不詳 | 7 | 11 |

(自殺総合対策推進センター「地域自殺実態プロファイル(2019,2020)」)

3 射水市の課題

自殺総合対策推進センターの分析によると、平成27年から31年(令和元年)までの5年間に於いて自殺者数の多い上位5区分が地域の主な自殺の特徴として抽出されました。本市では、これら上位5区分を市として支援が優先されるべき自殺リスクが高い集団等とし、重点的に支援を進めます。

(1) 自殺リスクが高い集団 (H27～H31)

| 上位5区分 | 自殺者数 5年計 | 割合 | 自殺死亡率* (10万対) | 背景にある主な自殺の危機経路** | H26～30 | H25～29 |
|-----------------|-------------|-------|------------------|---|--------|--------|
| 1位:男性40～59歳有職同居 | 12 | 14.0% | 23.1 | 配置転換→過労→職場の人間関係の悩み + 仕事の失敗→うつ状態→自殺 | 2位 | 1位 |
| 2位:女性60歳以上無職同居 | 12 | 14.0% | 18.6 | 身体疾患→病苦→うつ状態→自殺 | 1位 | 3位 |
| 3位:男性40～59歳無職同居 | 8 | 9.3% | 273.6 | 失業→生活苦→借金+家族間の不和→うつ状態→自殺 | 4位 | 4位 |
| 4位:男性20～39歳有職同居 | 8 | 9.3% | 22.5 | 職場の人間関係/仕事の悩み(ブラック企業)→ パワハラ+過労→うつ状態→自殺 | 5位 | 5位 |
| 5位:男性60歳以上無職同居 | 7 | 8.1% | 18.5 | 失業(退職)→生活苦+介護の悩み(疲れ) + 身体疾患→自殺 | 3位 | 2位 |

(自殺総合対策推進センター「地域自殺実態プロファイル(2020)」)

順位は自殺者数の多さにもとづき、自殺者数が同数の場合は自殺死亡率の高い順とした。

* 自殺死亡率の母数(人口)は平成27年国勢調査を元に自殺総合対策推進センターにて推計した。

** 「背景にある主な自殺の危機経路」は自殺実態白書2013(ライフリンク)を参考にした。

重点課題

自殺総合対策推進センターから示された地域自殺実態プロファイル(2020)によると、射水市における自殺リスクが高い集団の上位3区分の性別・年代等の特性と、「背景にある主な自殺の危機経路」を参考に、「勤務・経営」、「高齢者」、「生活困窮者」、「無職者・失業者」が重点課題としてあげられました。